

社会生活基本調査の概要

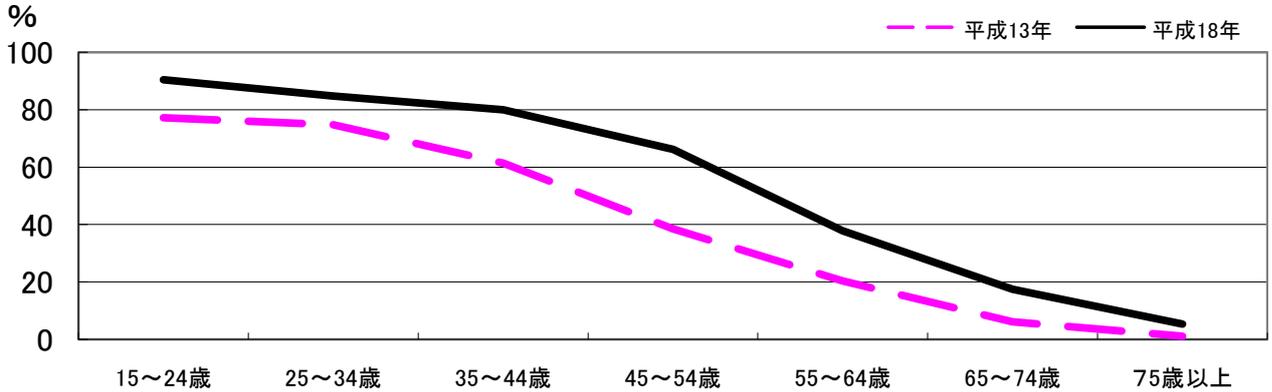
◇生活行動編◇

1. インターネット

～ 県民（10歳以上）の半数以上が「インターネット」を利用 ～

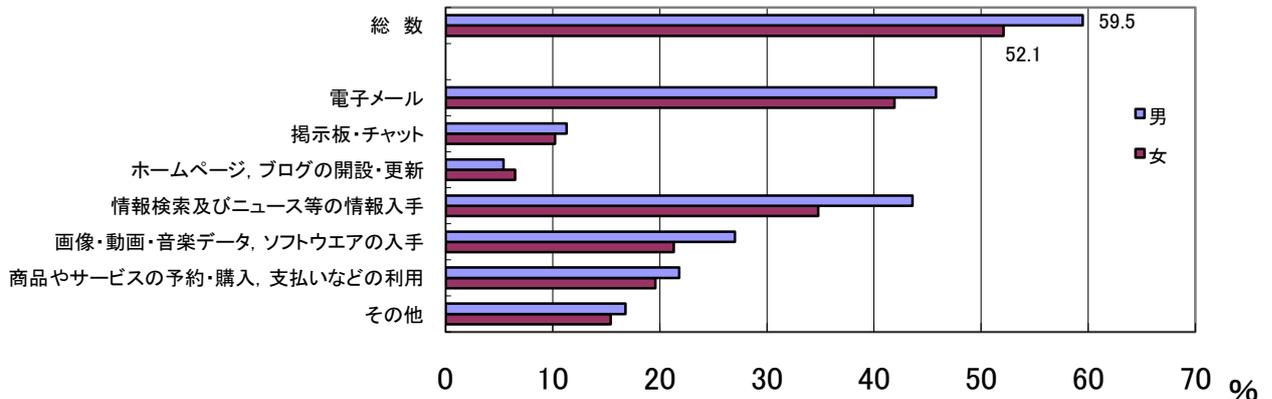
ア 過去1年間に「インターネット」を利用した県民（10歳以上）は約401千人、利用率は55.7%（全国59.4%）で、平成13年（43.1%）と比較して全ての年齢層で大きく増加している。（図1）

図1 年齢階級別「インターネット」の行動者率

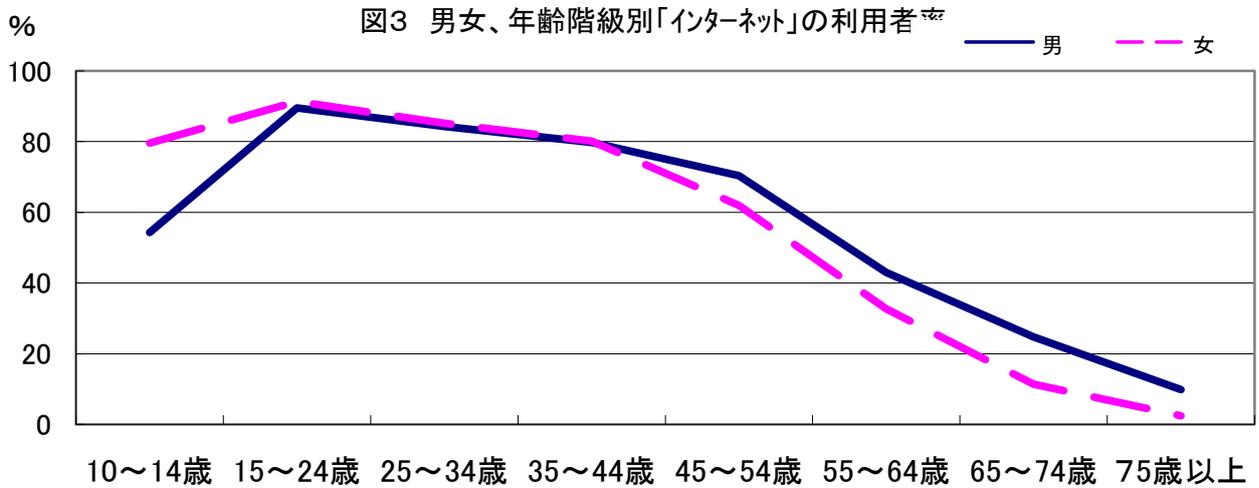


イ 男女別にみると、利用率は男性が59.5%、女性が52.1%となっており、男性が女性より7.4ポイント高くなっている。（図2）

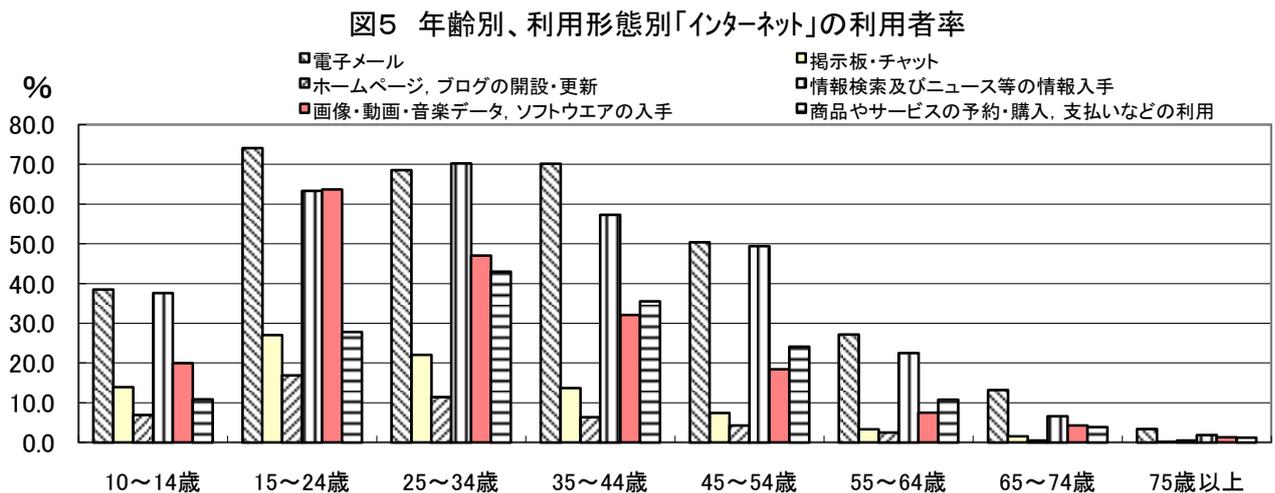
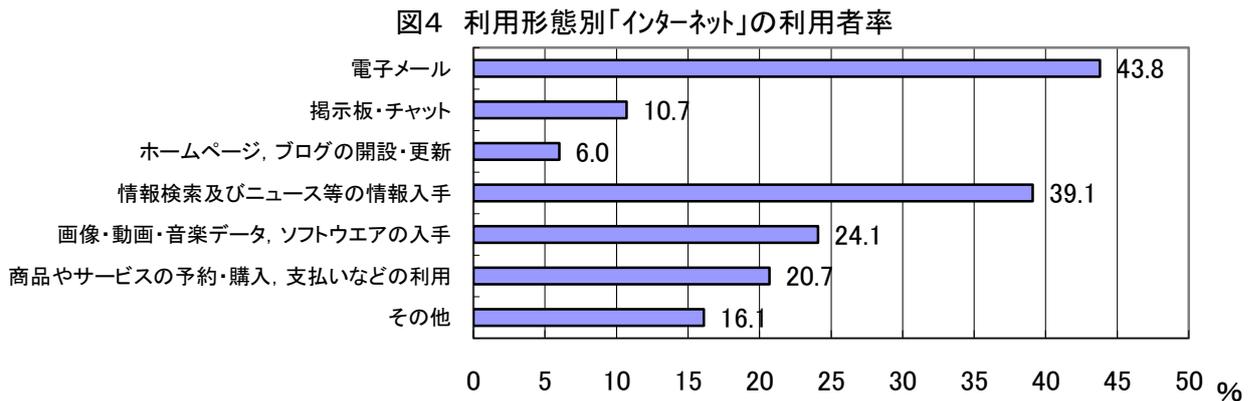
図2 男女、「インターネット利用」の種類別利用率



ウ 年齢階級別にみると、男女ともに15～24歳が最も高くなっており、男性が89.5%、女性が91.3%となっている。また、10～44歳までの年齢層では、女性の方が男性より高くなっている。（図3）



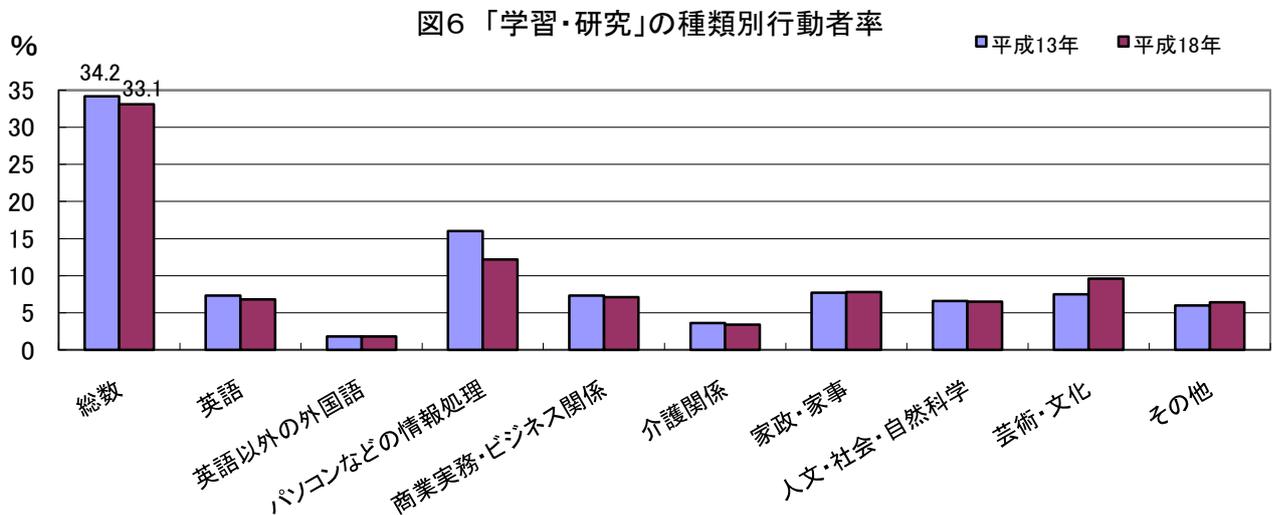
エ 「インターネット」の利用者率を利用の形態別にみると、「電子メール」が43.8%、「情報検索及びニュース等の情報入手」が39.1%、「画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手」が24.1%、「商品やサービスの予約・購入、支払いなどの利用」が20.7%、「掲示板・チャット」が10.7%、「ホームページ、ブログの開設・更新」が6.0%などとなっている。（図4）



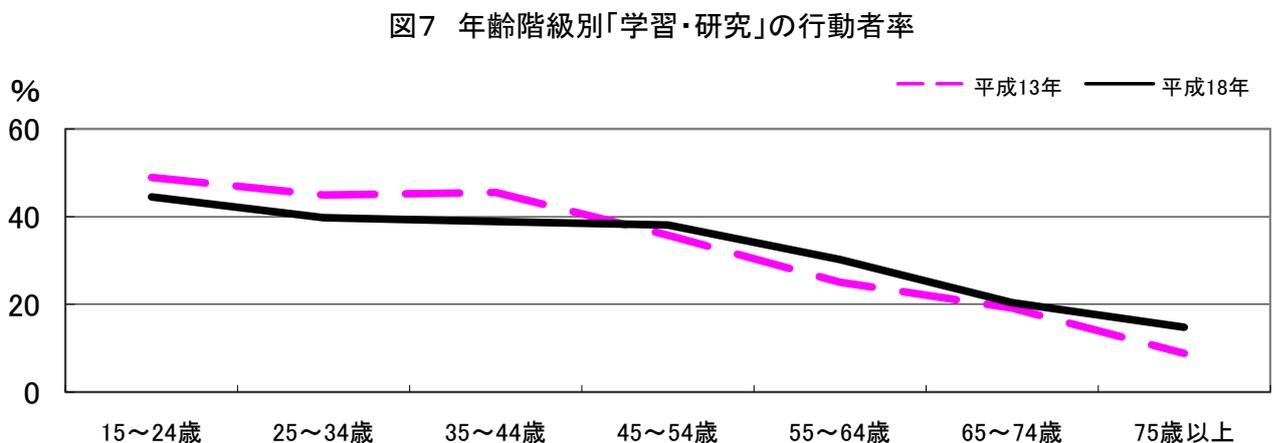
2. 学習・研究

～ 男性は「パソコン等の情報処理」、女性は「家政・家事」がトップ ～

ア 過去1年間に「学習・研究」を行った県民（10歳以上）は238千人、行動者率は33.1%（全国35.2%）で、平成13年（34.2%）より1.1ポイント低下した。（図6）



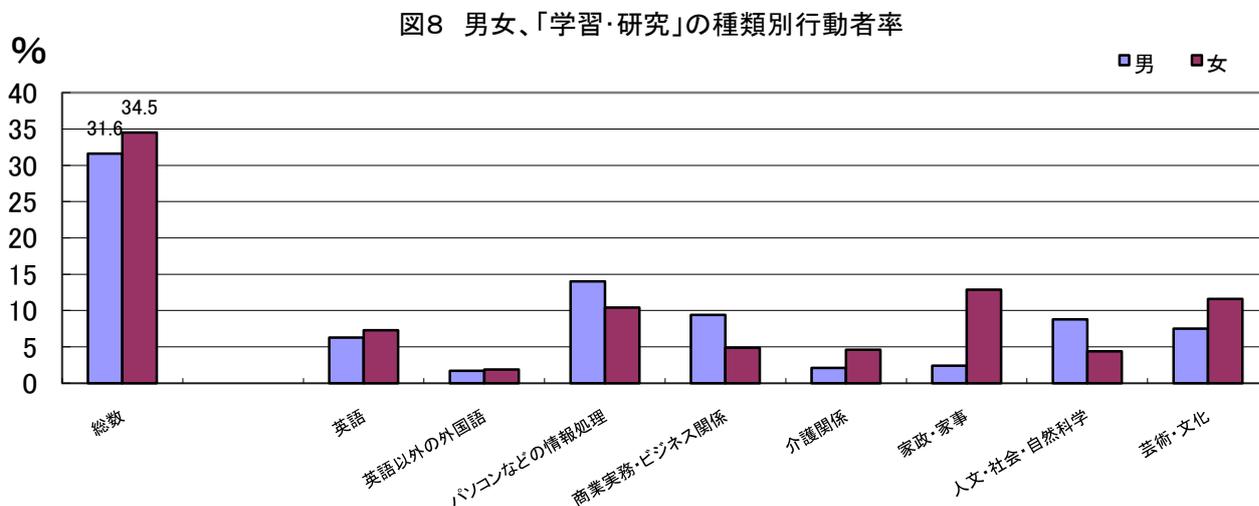
イ 年齢層別では15～24歳代が44.5%と最も高くなっているが、15～44歳の年齢層で平成13年を下回っている。（図7）



ウ 行動者率を男女別にみると、男性（31.6%）より女性（34.5%）が2.9ポイント高い。

男性では「パソコン等の情報処理」（14.0%）が最も高く、次いで「商業実務・ビジネス関係」（9.4%）、「人文・社会・自然科学」（8.8%）となっている。

一方、女性は「家政・家事」（12.9%）が最も高く、次いで「芸術・文化」（11.6%）、「パソコン等の情報処理」（10.4%）となっている。（図8）

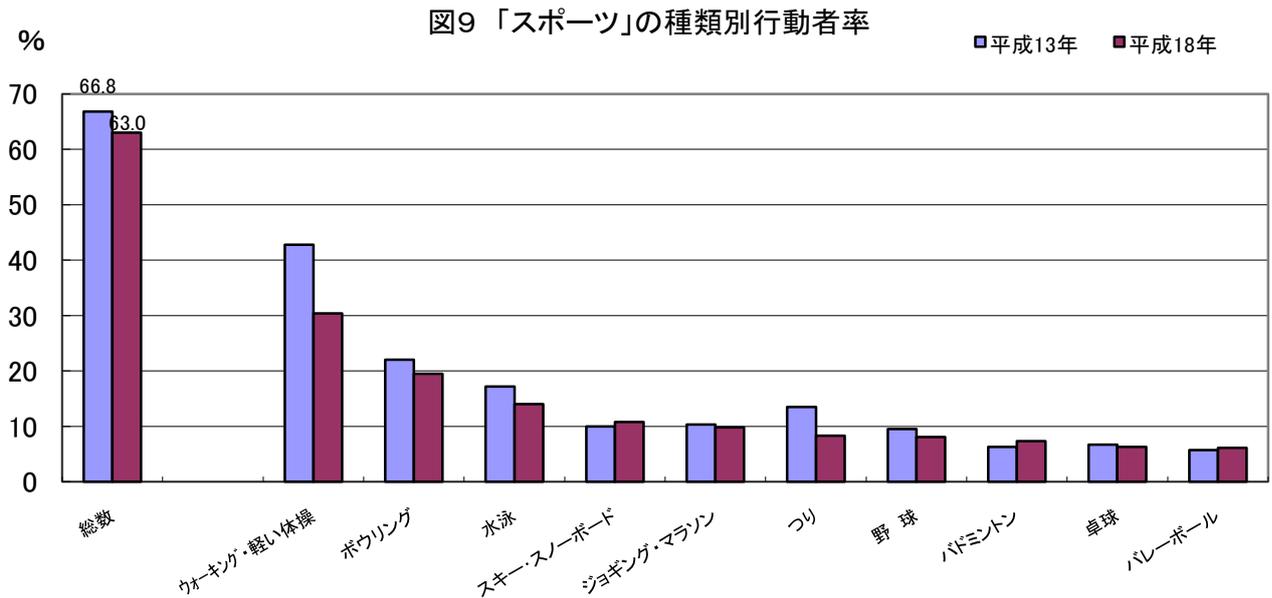


3. スポーツ

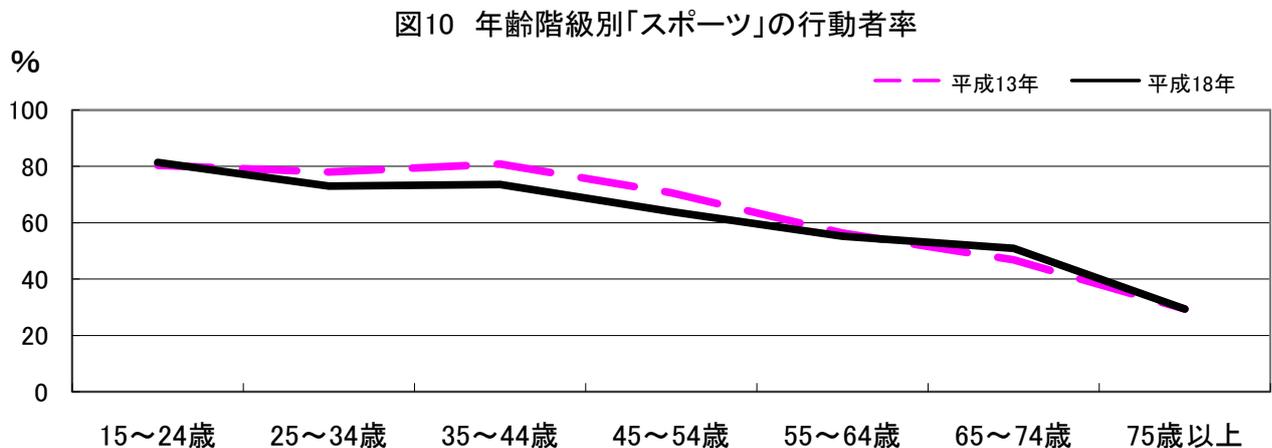
～ 最も多い「ウォーキング・軽い体操」 ～

ア 過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った県民（10歳以上）は454千人、行動者率は63.0%（全国65.3%）で、平成13年（66.8%）と比較し3.8ポイント低下した。（図9）

行動者率が高い種類は、「ウォーキング・軽い体操」（30.4%）、「ボウリング」（19.5%）、「水泳」（14.0%）などとなっている。

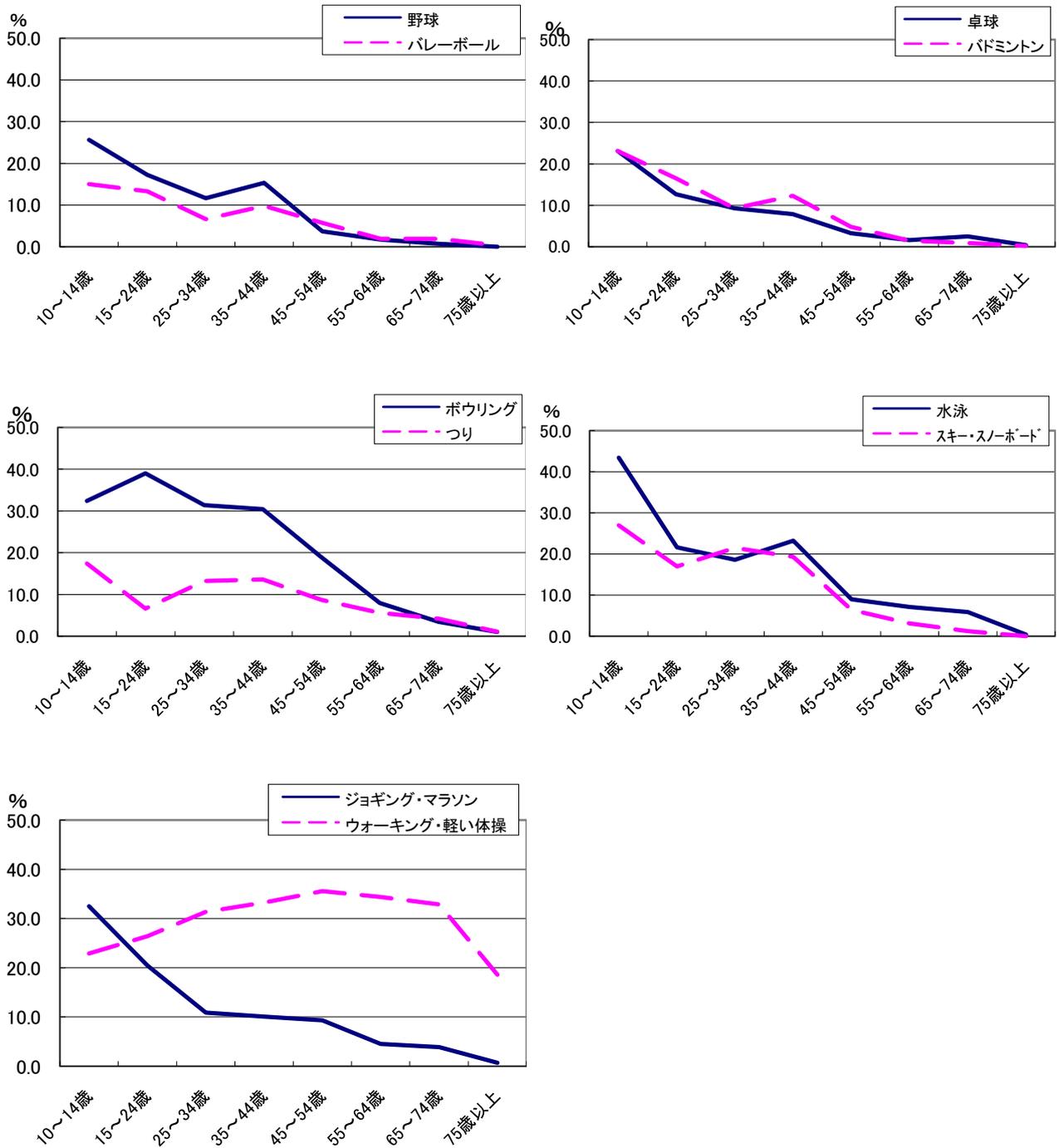


イ 年齢階級別にみると、25～64歳までの年齢層で低下しており、特に25～54歳までの年齢層で低下幅が大きくなっている。（図10）



ウ 主なスポーツの行動者率を年齢階級別にみると、「ウォーキング・軽い体操」で高齢者の行動者率が高くなっている。（図11）

図11 主な「スポーツ」の種類、年齢階級別行動者率

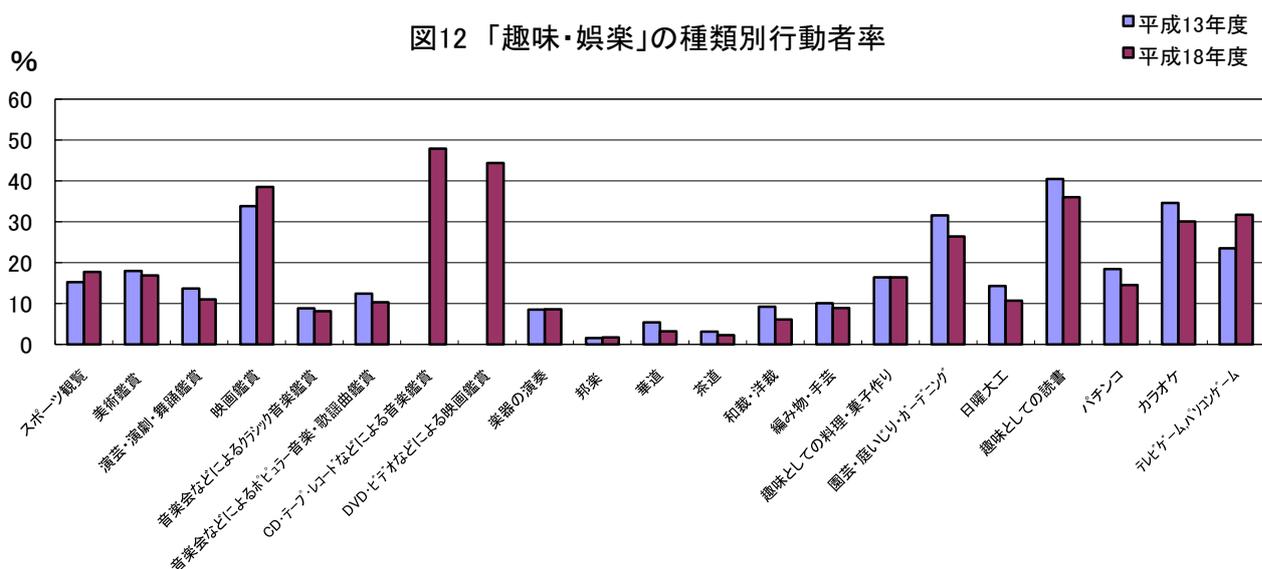


4. 趣味・娯楽

～ 15～54歳で盛んな「CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞」
55歳以上で盛んな「園芸・庭いじり・ガーデニング」～

ア 「趣味・娯楽」の行動者数（10歳以上）は607千人、行動者率は84.3%（全国84.9%）で、平成13年（82.6%）より1.7ポイント上昇した。

種類別で、行動者率が最も高いものは、「CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞」（47.9%）で、次いで「DVD・ビデオなどによる映画鑑賞」（44.4%）、「映画鑑賞（テレビ・ビデオ・DVDなどは除く）」（38.5%）の順となっている。（図12）



イ 「趣味・娯楽」の行動者率を年齢階級別にみると、10歳代前半では「テレビゲーム、パソコンゲーム」、「DVD・ビデオなどによる映画鑑賞」、15～54歳代では「CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞」、「DVD・ビデオなどによる映画鑑賞」、55歳以上では「園芸・庭いじり・ガーデニング」、「趣味としての読書」などが高くなっている。（表1）

表1 年齢階級、「趣味・娯楽」の種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位
10～14歳	テレビゲーム、パソコンゲーム (77.4)	DVD・ビデオなどによる映画鑑賞 (65.2)	CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 (59.1)
15～24歳	CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 (79.5)	DVD・ビデオなどによる映画鑑賞 (70.4)	映画鑑賞（テレビ・ビデオ・DVDなどは除く） (65.6)
25～34歳	CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 (75.2)	DVD・ビデオなどによる映画鑑賞 (71.0)	テレビゲーム、パソコンゲーム (56.7)
35～44歳	CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 (71.4)	DVD・ビデオなどによる映画鑑賞 (65.5)	遊園地、動植物園、水族館などの見物 (53.8)
45～54歳	CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 (51.8)	DVD・ビデオなどによる映画鑑賞 (49.4)	映画鑑賞（テレビ・ビデオ・DVDなどは除く） (43.8)
55～64歳	園芸・庭いじり・ガーデニング (42.1)	趣味としての読書 (28.4)	CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 (27.5)
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング (37.8)	趣味としての読書 (22.3)	美術鑑賞 (16.7)
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング (32.0)	趣味としての読書 (20.1)	演芸・演劇・舞踊鑑賞 (10.1)

5. ボランティア活動

～ 「子供を対象とした活動」は全国1位、全体でも全国4位 ～

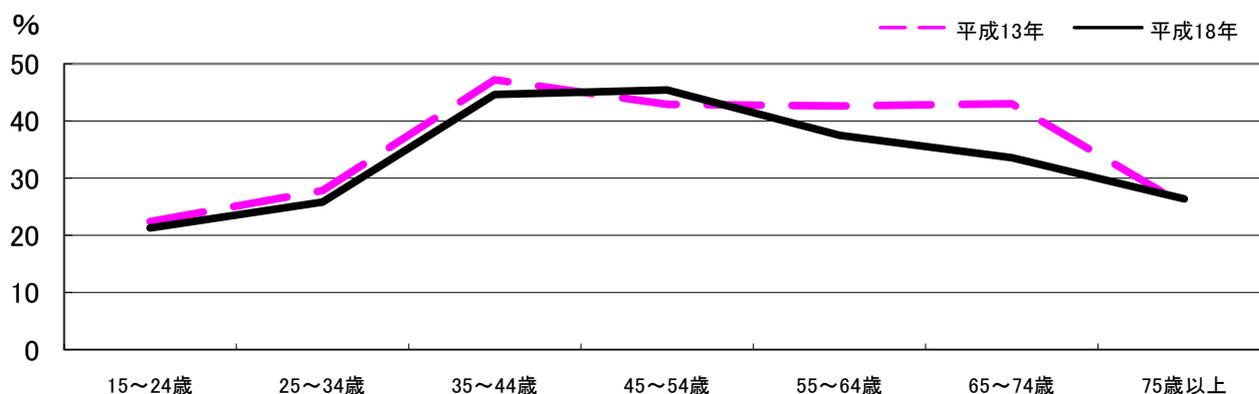
ア 過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った県民（10歳以上）は242千人、行動者率は33.6%（全国26.2%）で、平成13年（36.7%）の全国7位から4位に上昇した。
ボランティア活動の種類別では、「子供を対象とした活動」は全国1位となっている。（表2）

表2 主な「ボランティア活動」の行動者率

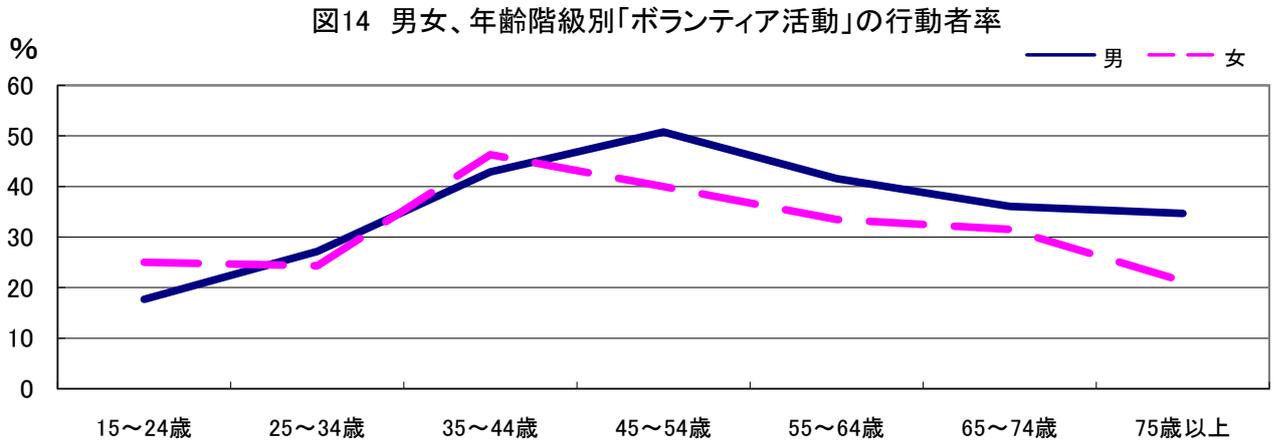
「ボランティア活動」の種類	行動者率 %	全国順位 位
まちづくりのための活動	18.4	5
子供を対象とした活動	7.5	1
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	4.7	10
健康や医療サービスに関係した活動	3.6	5
障害者を対象とした活動	2.7	3
国際協力に関係した活動	1.6	10

イ 年齢階層別にみると、35～54歳の行動者率が高い。
平成13年と比較すると、全体に行動者率は低下しており、特に55～74歳までの年齢層で低下している。（図13）

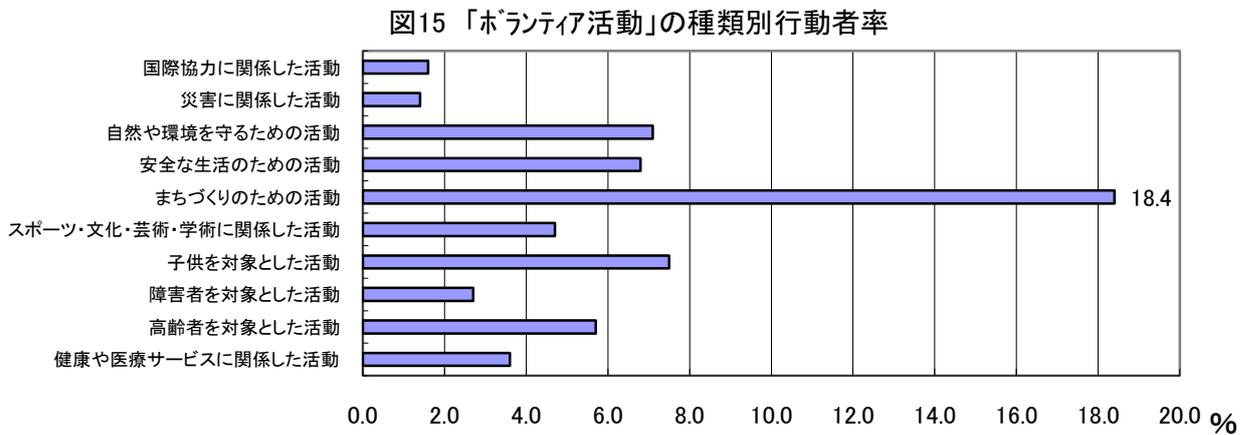
図13 年齢階層別「ボランティア活動」の行動者率



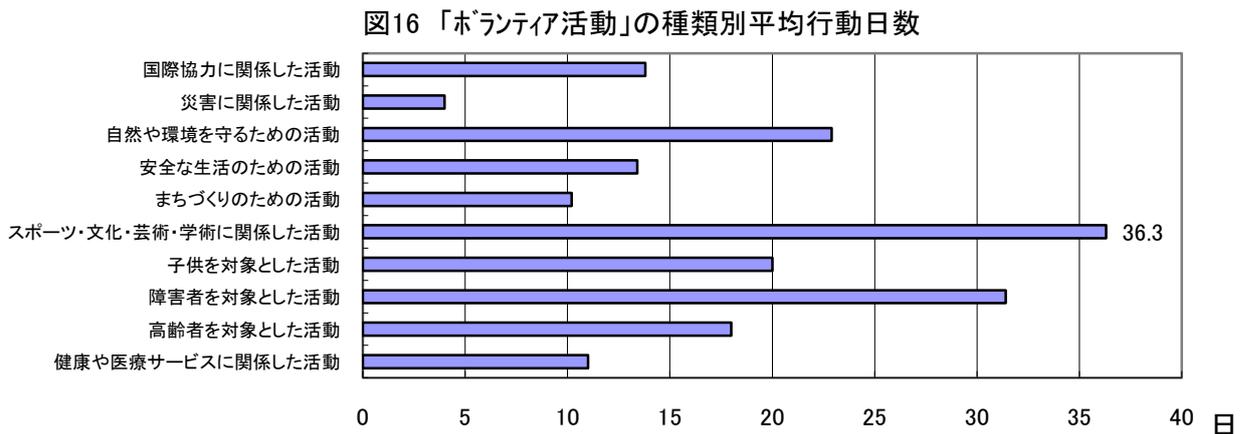
イ 「ボランティア活動」の行動者率を男女別にみると、男性は35.5%、女性は31.9%と、男性が高く、45歳以上の年齢層では男性が女性を上回っている。（図14）



ウ 活動の種類別行動者率は、「まちづくりのための活動」が18.4% (全国12.0%)で最も高い。（図15）



エ 活動の種類別平均行動日数は、「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」が36.3日 (全国39.4日)で最も多い。（図16）



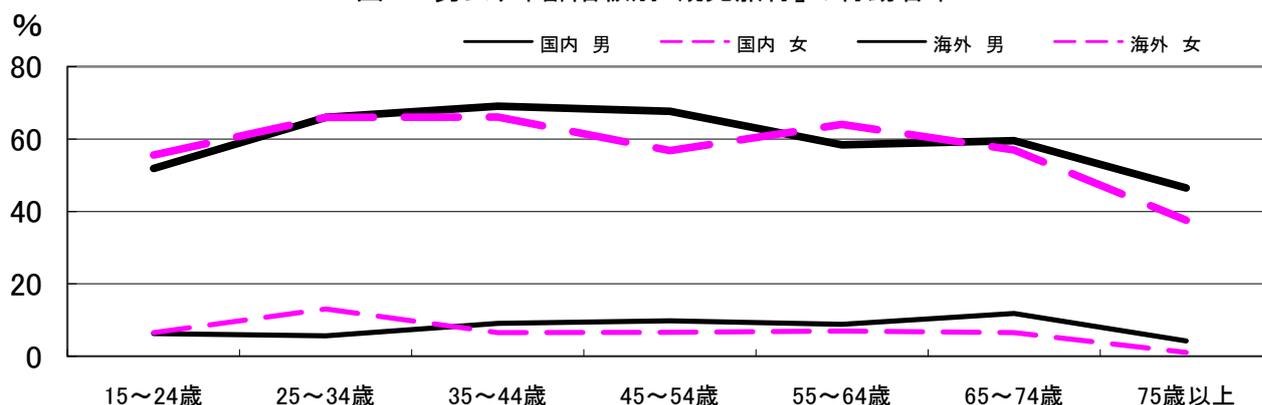
6. 旅行・行楽

～ 6割以上の人が1泊2日以上の「旅行」～

ア 過去1年間に「旅行・行楽」を行った県民（10歳以上）は563千人、行動者率は78.1%（全国76.2%）で、平成13年（80.8%）より2.7ポイント低下した。

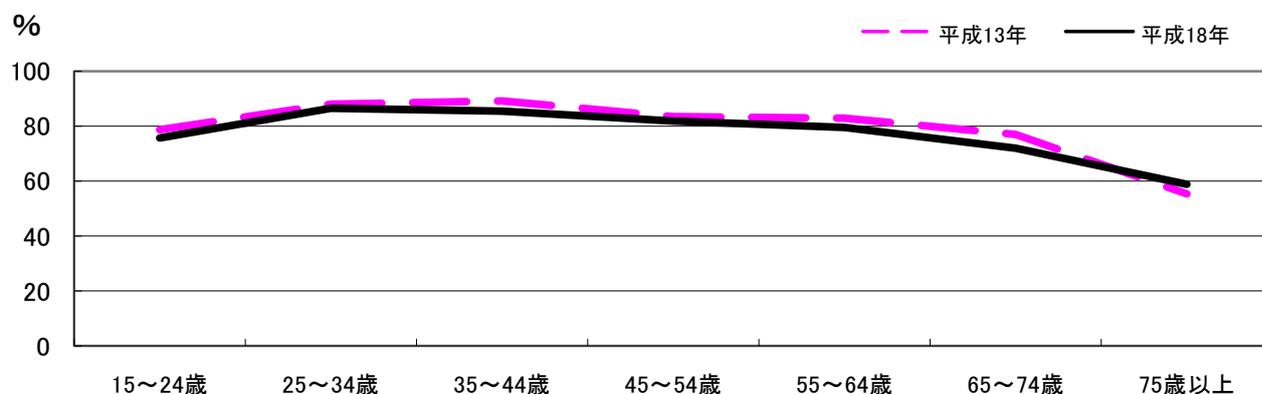
全国では女性の行動者率（77.7%）が男性の行動者率（74.7%）より高いが、本県では男性の行動者率（78.2%）が女性の行動者率（78.0%）をわずかに上回っている。また、「海外観光旅行」の行動者率は、34歳代までは女性が男性を上回るが、それ以外の年齢層では男性が上回っている（図17）。

図17 男女、年齢階級別「観光旅行」の行動者率



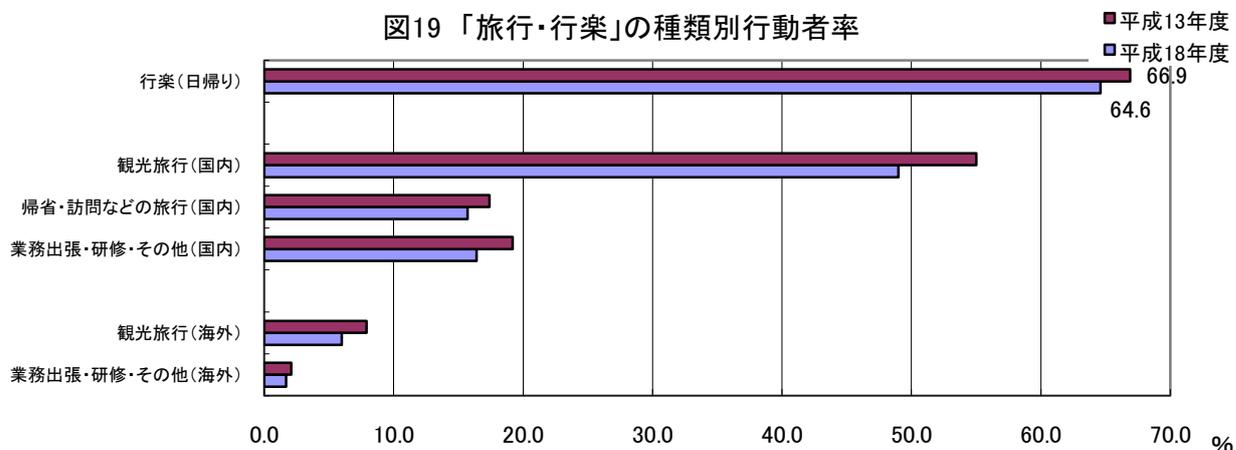
イ 「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率を平成13年と比較すると、ほぼ全ての年齢層で行動者率が低下している。（図18）

図18 年齢階級別「旅行・行楽」の行動者率



ウ 旅行・行楽の種類別にみると、「行楽（日帰り）」の行動者率は64.6%、「旅行（1泊2日以上）」は60.9%となっている。

このうち、「旅行（1泊2日以上）」についてみると、「国内観光旅行」の行動者率は59.5%（全国62.2%）と、平成13年に比べ6.2ポイント低下し、「海外観光旅行」は7.3%（全国10.0%）と、2.3ポイント低下している。（図19）



※ 詳しくは、総務省統計局HP社会生活基本調査のページをご覧ください。
<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2006/index.htm>